

ずし市議会だより

2019年◆6月1日

147号



大崎公園ガクアジサイ (額紫陽花)



主な項目

第1回定例会 (2月22日～3月19日)

- 議案の審議結果 2… 4 ページ
- 副市長の選任 4 ページ
- 平成31年度予算の審議概要 6… 7 ページ
- 代表質問・質問 (6人登壇) 8…10ページ
- 今定例会で可決した意見書 11ページ

第2回臨時会 (4月12日)

- 副議長選出・監査委員選任 13…14ページ

第1回定例会 (2月22日~3月19日)

新年度予算など21議案を可決

市長の施政方針・予算に対し6人の議員が質す

今定例会の概要

平成31年市議会第1回定例会は、2月22日から3月19日までの26日間の会期で開会しました。この定例会では、市長から平成31年度の施政方針及び予算提案説明を受け、2月28日・3月1日の両日、5会派5人、無会派1人、計6人の議員が代表質問・質問を行いました。また、平成31年度の一般会計予算・3特別会計予算・下水道事業会計予算をはじめ、平成30年度の一般会計・4特別会計補正予算、常勤特別職職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正、職員給与条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正、小児の医療費の助成に関する条例の一部改正、副市長の選任についての人事案件など市長提出の21議案のほか、陳情3件の審議が行われ、審議の結果、議案21件を原案どおり可決・同意し、陳情は1件を了承、2件を不了承としました。このほかに、議員発議による意見書案2件を可決し、閉会しました。

議案の審議結果

必要があるため提案されたものです。

▼職員給与条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について

：原案可決（全員賛成）

平成30年人事院の給与勧告及び近隣各市の職員給与の状況等を勘案し、本市一般職職員の給与について改正するとともに、本市財政対策の取り組みとして、改定後の給料表及び勤労手当支給月数を適用しないこと並びに本市一般職職員の給与を減額すること等を規定するに当たり、改正の

▼常勤特別職職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正について

：原案可決（全員賛成）

市の厳しい財政状況を鑑み、財政対策の取り組みとして、市長、副市長及び教育長の給料月額額の減額措置を講じるに当たり、改正の必要があるため提案されたものです。

▼逗子市と葉山町との容器包装プラスチック処理施設の整備運営に関する事務の事務委託に係る協議について

：原案可決（全員賛成）

鎌倉市及び葉山町とごみの処理の広域連携の覚書に基づき、本市の処理施設で葉山町の容器包装プラスチックの共同処理を実施するに当たり、地方自治法の規定に基づく事務委託を受けるため、提案されたものです。

▼公共公益施設整備基金条例の一部改正等について

：原案可決（全員賛成）

公共公益施設整備基金条例について、財源を確保するため、寄附金のみが積立て財源であったものを、それ以外の資金の積立ても可能とする必要があることから改正し、併

せて、生涯学習施設整備基金条例については、基金の活用が見込みがないことから、廃止する必要がありますため提案されたものです。

▼放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

：原案可決（全員賛成）

学校教育法の一部を改正する法律の施行に伴う厚生労働省関係省令の整理等に関する省令第25条による放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、放課後児童支援員の資格要件を拡大するに当たり、改正の必要があるため提案されたものです。

▼小児の医療費の助成に関する条例の一部改正について

：原案可決（全員賛成）

子育て支援施策の一環として、児童の健康増進及び健全育成を支援することを目的に、通院に係る医療費の助成対象年齢を、小学校6年生から満15歳に達した日以降最初の3月31日までに拡大するに当たり、対象年齢の規定を改正する必要があるため提案されたものです。

▼平成30年度一般会計補正予算(第10号)：原案可決(全員賛成)

今回の補正は、財源調整により財政調整基金積立金6億9450万10000円、障害者自立支援給付費の増加に伴う障害者自立支援給付等支給事業20029万9000円、

前年度の障害者自立支援給付費等の額の確定に伴う障がい者支援助事務費2032万3000円をそれぞれ増額するほか、各特別会計における財源調整の結果、特別会計への繰出金合計2億2624万円を減額するなど、歳出の合計は5億3872万円の増額となり、これに見合う歳入は、国庫支出金、県支出金、寄附金、繰入金及び繰越金を増額し、市債を減額して措置するもので、これにより予算現額は189億4079万7000円となります。

▼平成30年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)：原案可決(全員賛成)

今回の補正は、財源調整により国民健康保険事業運営基金積立金4000万円を増額するなど歳出の合計は4006万40000円の増額とな

り、これに見合う歳入は国民健康保険料、繰入金を減額し、県支出金及び繰越金を増額して措置するもので、これにより予算現額は67億7409万20000円となります。

▼平成30年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)：原案可決(全員賛成)

今回の補正は、納付額の確定に伴い後期高齢者医療広域連合納付金2949万7000円を増額するもので、これに見合う歳入は、繰越金を増額し、繰入金を減額して措置するもので、これにより予算現額は12億6409万7000円となります。

▼平成30年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)：原案可決(全員賛成)

今回の補正は、財源調整により介護保険事業運営基金積立金3億7326万円を増額するなど、歳出の合計は4億1517万60000円の増額となり、これに見合う歳入は、国庫支出金及び繰越金を増額し、繰入金を減額して措置するもので、これにより予算現額は68億6027万60000円となります。

▼平成30年度下水道事業特別会計補正予算(第1号)：原案可決(全員賛成)

今回の補正は、事業費確定に伴う処理場施設整備事業3506万40000円を減額するもので、これに見合う歳入は、繰入金、繰越金及び諸収入を増額し、国庫支出金、県支出金及び市債を減額して措置するもので、これにより予算現額は13億3183万60000円となります。

▼専決処分分の報告について(損害賠償の額の決定)

平成30年10月1日、桜山9丁目において、暴風雨により市管理のカーブミラーが飛散し、相手方の自動車を破損したもので、損害賠償額22万5840円で賠償の相手方と示談が成立したため、専決処分を行ったものです。

※元号表記について
平成31年市議会第1回定例会は元号改正前に開会されたもので「平成31年」と表記しました。平成31年市議会第2回臨時会も同様です。

報告事項

スマートフォン、タブレットで本会議の様子をご覧いただくことができます。

本会議の様子をライブで、パソコンからご覧いただくことができます。

平成28年6月開催の第2回定例会からは、スマートフォンやタブレットでもご覧いただくことができるようになりました。

「ライブ映像」は、本会議開始から終了までの議場の様子を即座にご覧いただくことができます。また、ライブ放映終了後7日ほど経過してから、「録画映像」として見るすることができます。

ネットは

[逗子市議会タブレット中継](#)

[検索](#)

このQRコードからも、簡単にアクセスできます。ぜひ、ご覧ください。



議会インターネット中継 QRコード



人事案件

副市長の選任について…同意可決（全員賛成）

氏名 柏村 淳氏「再任」
任期 4年



柏村 淳 副市長

3月19日、副市長に柏村淳氏を選任することが本会議で同意可決され、副市長は、4月1日付で就任（再任）しました。

公平委員会委員の選任について…同意（全員賛成）

氏名 大久保龍太氏「新任」
任期 4年

固定資産評価審査委員会委員の選任について…同意（全員賛成）

氏名 杉山 賢氏「再任」
任期 3年

情報公開審査委員の委嘱について…同意（全員賛成）

氏名 高橋 良氏「再任」
任期 3年

氏名 嶋村 敬子氏「新任」
任期 3年

市議会第1回定例会日程概要

- 2月15日 全員協議会（予算大綱説明）
- 18日 議会運営委員会（議事日程等協議）
- 22日 本会議（第1日）会期を3月19日までの26日間と決定、平成31年度施政方針・予算提案説明
全員協議会（議会運営委員会決定事項報告）
- 28日 本会議（第2日）一部議案の採決、議案の委員会付託、平成31年度施政方針・予算に対する代表質問
- 3月1日 本会議（第3日）平成31年度施政方針・予算に対する代表質問・質問、予算特別委員会の設置及び委員の選任並びに平成31年度予算の付託、陳情の委員会付託
予算特別委員会（正副委員長の互選等）
- 4日 教育民生常任委員会（議案・陳情の審査・採決）
- 5日 総務常任委員会（議案の審査・採決）
- 6日 予算特別委員会（2分科会）
- 7日 予算特別委員会（2分科会）
- 12日 予算特別委員会（総括質疑・採決）
- 13日 基地対策特別委員会（調査）
- 14日 総合的病院に関する特別委員会（陳情の審査・採決、調査）
- 18日 議会運営委員会（追加案件等協議）
- 19日 全員協議会（市長報告）
本会議（第4日）議案の委員長報告・採決、追加議案、意見書案の採決、陳情審査の結果報告、結論が出なかった陳情の閉会中継続審査了承

個人情報保護委員の委嘱について…同意（全員賛成）

氏名 高橋 良氏「再任」
任期 3年

人権擁護委員の推薦について…異議ない旨答申（全員賛成）

氏名 高橋 満氏「新任」
任期 3年

人権擁護委員の推薦について…異議ない旨答申（全員賛成）

氏名 嶋村 敬子氏「新任」
任期 3年

人権擁護委員の推薦について…異議ない旨答申（全員賛成）

氏名 大竹ひろ子氏「再任」
任期 3年

選挙管理委員及び同補充員の選挙

「選挙管理委員」

佐藤 敦子氏
宮崎 和雄氏
竹村 史朗氏
熊倉 正顕氏

「同補充員」(順位別)

①菊池 尚氏

選挙管理委員補充員は、委員に欠員が生じた場合に順次委員に繰り上げられます。なお、委員、補充員ともに4月21日付で就任されました。任期は4年です。



議会傍聴のご案内

- 本会議の傍聴
 - 定員 一般席 43人
 - 車椅子席 5人
 - 常任委員会・議会運営委員会・議会報編集委員会の傍聴
 - 定員 12人
 - 特別委員会の傍聴
 - 定員 15人
 - 全員協議会の傍聴
 - 定員 8人
 - 受付時間
 - 午前9時から9時45分まで（本会議・各委員会とも同じ）
 - 傍聴の手続き
 - 会議の傍聴を希望する方は、本人が本会議、委員会、全員協議会の開かれる当日、受付時間内に議会事務局（市役所4階）前の受付票に氏名を記入してください。なお、午前9時45分の受付終了後に傍聴希望者が定員を超えていた場合は、抽せんとなります。
 - 詳しいことは、議会事務局へお問い合わせください。
- 内線405

提出された陳情の 要旨・審査結果

▼国に私学助成の拡充を求め
る意見書の提出を求める陳
情

神奈川私学助成をすすめる
会代表 長谷川正利さんから
提出されたもので、私学に通
う生徒・保護者の学費負担の
軽減及び私学教育本来の良さを
一層発揮させる教育条件の
維持と向上を図るため、就学
支援金制度と経常費助成費補
助金の大幅拡充は当然の方向
であり、これからの動きにか
かっている。憲法、教育基本
法及び子どもの権利条約の理
念に基づいて、私学助成の一
層の充実を図るよう、国に対
して意見書を提出することを
切望する、というものです。
この陳情は、教育民生常任
委員会に付託。審査の結果、
賛成少数で不了承となりました。

▼神奈川県に私学助成の拡充
を求める意見書の提出を求
める陳情

神奈川私学助成をすすめる
会代表 長谷川正利さんから
提出されたもので、私学助成

の抜本的な改善によって私学
経営の安定を図り、保護者の
学費負担を軽減することは、
県政の急務であるため、憲
法、教育基本法及び子どもの
権利条約の理念に基づいて、
私学助成の一層の充実を図る
よう、神奈川県に対して意見
書を提出することを切望す
る、というものです。

この陳情は、教育民生常任
委員会に付託。審査の結果、
賛成少数で不了承となりまし
た。

▼国に対して「学童保育指導
員の資格と配置基準の堅持
を求める意見書」の提出を
求める陳情

逗子市学童保育連絡協議会
会長 林貞哉さんから提出さ
れたもので、学童保育支援員
の資格と配置基準の堅持を求
める意見書を国に対して提出
することを切望する、という
ものです。

この陳情は、教育民生常任
委員会に付託。審査の結果、
賛成多数で了承されました。

今定例会で結論 が出なかつた陳情

次の陳情は、今定例会で結

声の議会報のご案内

視覚障がい者のために、声の議会
報として「ずし市議会だより」のCD
を用意しています。
お気軽にご利用ください。
ご希望の方は、議会事務局へ。
内線405

令和元年第2回定例会の予定

6月7日(金)	議会運営委員会 (第2回定例会の日程等協議)
6月12日(水)	第2回定例会招集

論が出なかつたため、閉会中
継続審査となりました。

▼市民が望む総合的病院の実
現に関する陳情

▼総合的病院・市民が真に必
要とする医療を求める陳情

総合的病院に関する特別委員会



本市議会では、市民の皆さんに
正確な情報を迅速にお伝えするた
め、ホームページでさまざまな情
報を発信しています。

ホームページのトップページか
らいろいろなメニューを選択する
ことができます。今回は、掲載し
ている主なものをご紹介します。

【市議会議員名簿等】議員の50音
順・顔写真入り名簿をはじめ各種
名簿がご覧になれます。

【会議日程】定例会及び委員会の
各種情報(日程、質問項目等)が
ご覧になれます。
【議会だより】最新号及びバック
ナンバーがご覧になれます。
【傍聴の手続き】傍聴ができる会
議、手続きなどを掲載しています。
【請願・陳情の手続き】請願・陳
情の流れ、提出方法などを掲載し
ています。
【本会議インターネット中継】本
会議のライブ中継及び録画映像を
ご覧になれます。
【会議録の検索】昭和58年以降の
本会議録及び各委員会等の記録が
検索できます。

この他に、議案概要と審議結果、
議長交際費、政務活動費などの状
況も掲載しています。



平成31年度

一般会計・3特別会計・下水道事業会計予算案

議案の審議結果

▼平成31年度一般会計予算：原案可決（全員賛成）

歳入歳出予算の総額は18億8000万円で、前年度当初予算比0・3%の増となっています。

▼平成31年度国民健康保険事業特別会計予算：原案可決（全員賛成）

歳入歳出予算の総額は64億9270万円で、前年度当初予算比2・7%の減となっています。

▼平成31年度後期高齢者医療事業特別会計予算：原案可決（全員賛成）

歳入歳出予算の総額は12億620万円で、前年度当初予算比2・3%の減となっています。

▼平成31年度介護保険事業特別会計予算：原案可決（全員賛成）

歳入歳出予算の総額は67億1560万円で、前年度当初

予算比4・2%の増となっています。

▼平成31年度下水道事業会計予算：原案可決（全員賛成）

歳入歳出予算の総額は28億6101万5000円で、前年度下水道事業当初予算比9・3%の増となっています。下水道事業会計は平成31年度より、特別会計から公営企業会計へ移行しました。

予算特別委員会

3月1日の本会議で議長を除く委員16名で構成する予算特別委員会の設置を決定し、委員の選任、平成31年度一般会計予算案並びに3特別会計予算案及び下水道事業会計予算案の付託を行いました。

本会議終了後、本特別委員会を開会し、正副委員長の互選を行いました。その結果、委員長 高谷清彦委員 副委員長 匂坂祐二委員を選任しました。

予算特別委員会の審査経過

本特別委員会は、3月6日、

7日に総務及び教育民生の各常任委員会の所管事務を分担した分科会で詳細な審査を行い、12日には市長、副市長、教育長及び関係職員が出席し、総括質疑を行いました。

質疑は会派ごとに、議員1人当たり15分の持ち時間で、全会計全般について行われました。質疑終了後、採決を行いました。表決の結果、一般会計予算案並びに3特別会計予算案及び下水道事業会計予算案は、いずれも原案を全員賛成で可決しました。

当初予算案に対する本会議での討論

3月19日の本会議において行われた当初予算案に対する賛成の意見は、概ね次のようなものでした。

▼一般会計並びに3特別会計及び下水道事業会計の全ての予算に賛成の立場

本市の財政状況は、極めて

平成31年度当初予算額

(単位：千円)

会計別	平成31年度	平成30年度	比較	伸率
一般会計	18,280,000	18,227,000	53,000	0.3%
特別会計	14,414,500	15,716,900	△1,302,400	△8.3%
国民健康保険事業	6,492,700	6,670,300	△177,600	△2.7%
後期高齢者医療事業	1,206,200	1,234,600	△28,400	△2.3%
介護保険事業	6,715,600	6,445,100	270,500	4.2%
下水道事業	—	1,366,900	△1,366,900	皆減
公営企業会計	2,861,015	—	2,861,015	皆増
下水道事業	2,861,015	—	2,861,015	皆増
合計	35,555,515	33,943,900	1,611,615	4.7%

※下水道事業は、平成31年度より、特別会計から公営企業会計へ移行しました。



深刻な財源不足を生み、平成29年度予算の一部執行停止、そして平成30年度予算から本格的な「財政対策プログラム」の取り組みが進められた結果、職員給与の減額、市民サービスの後退、事業の縮小、廃止などが行われた。一方、新年度予算では、小児医療費助成事業の対象者が拡大され、10事業が復活した。しかし、内容が縮小されたままの事業もあり、市民の期待に答えきれない。本市の抱える財政問題の大きさを強く感じ、財政再建に取り組むよう求める。

▼一般会計並びに3特別会計及び下水道事業会計の全ての予算に賛成の立場

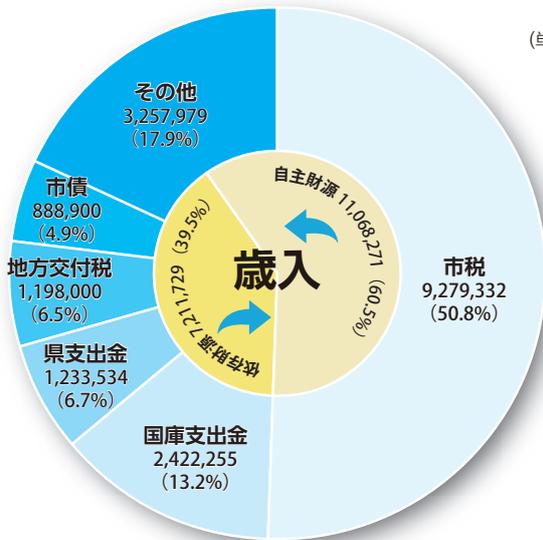
10年間の財政見通しでは、2020年度から毎年5億円の公共施設の老朽化対策を見込み、新年度では同対策の実施計画の策定が必要になるが、既存施設の延命化に先立ち、全施設を対象とした統廃合や再配置、市有地の売却益など収支バランスを計画化するべきである。新市政最大の命題である歳入創出について、葉山町との廃棄物共同処理により、2017年度との比較

で1億5000万円以上を見込む新年度予算に期待するが、2018年度決算の結果から事業の復旧を慎重に検討するとしながら新たに福祉関連事業などを削減し続けることは疑問である。将来を見据えた計画性と歳入創出、市民理解と協働の実現を求める。

平成31年度 一般会計予算

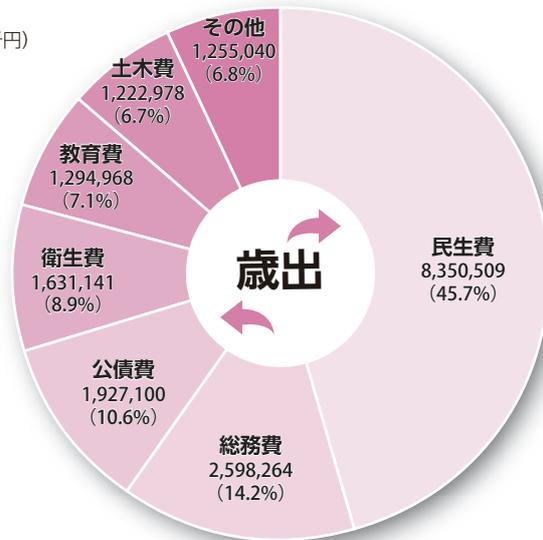
182億8000万円

歳入の内訳

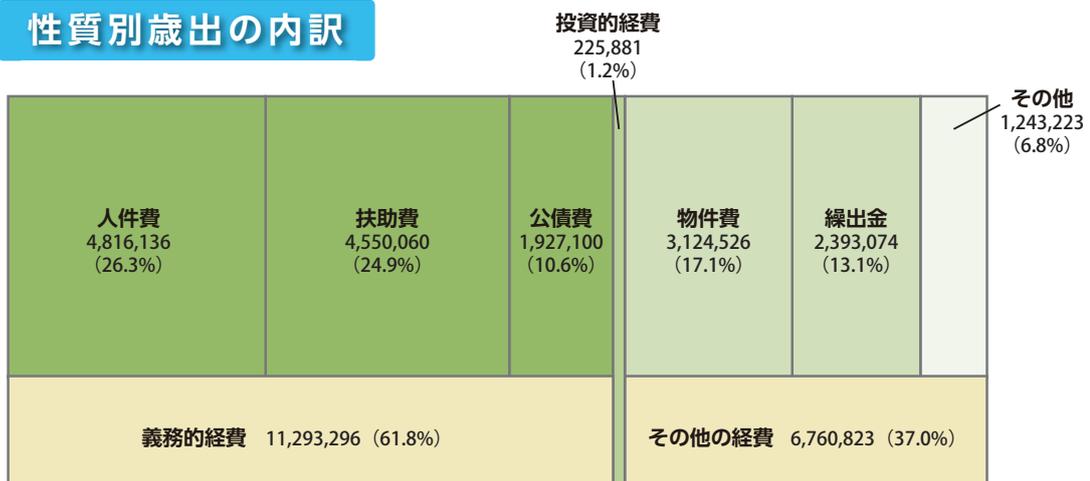


目的別歳出の内訳

(単位: 千円)



性質別歳出の内訳



市長の民間企業経営経験を生かした現場第一主義に期待！

新政逗子 八木野太郎 議員

企業誘致・起業支援で財政構造の転換！

問 施政方針では、誘致

企業の職種など総合的に検討をして進めるとなっている。また、起業の支援、誘致それぞれどのように対応していくのか。

市長 一部上場会社が望ましいが、ただ単に本市に本店移動は、株主に対する説明責任などで大変難しい問題であると考えている。そこで、資産管理会社等に働きかけしていく。起業支援は、今の時代に合った経営アドバ

イスなどをしていく。

逗子の魅力を向上しにぎわいを取戻せ！

問 市長は、観光資源を再整備し、にぎわいをつくり出し市の歳入増を図るとしている。それは、

市民と市外からの観光客増も考えているようだが、再整備すべき観光資

源とはいかなるものか。

市長 逗子海岸は一年を通して大きな観光資源である。海に関しては、小坪漁港エリアは昔ながらの趣のある雰囲気があり、マリナーとの融合等による施策は十分にある。海に限らず山にも十分魅力があり、海と山を連動した形で魅力の発信をしていきたい。

移住促進と空き家対策で逗子らしい街並を

問 まず本市の魅力を知ってもらうなければ子育て世代は移住してきてくれない。魅力をどのように発信し、移住希望者に伝えていくのか。また、

緑と海を有する豊かな住環境を生かした、民間と共同して空き家バンク創設を検討しないのか。

市長 市のホームページ「逗子暮らし」の項目の中に、移住してきた方々

のインタビュアーや子育てしている環境等をアップしながら、SNSで発信している。また、空き家の活用を目指した空き家バンク開設の案内を固定資産税の通知書に封入する予定である。

働きながら住めるまち逗子を目指せ！

問 新たな現役世代を呼び込むには、起業支援も重要であるが、どのように取り組むのか。

市長 現在も市、商工会、金融機関と連携しながら創業支援を行っている。今後もしっかりとサポートをしていく。



逗子ならではの魅力向上！（小坪漁港）

借金百億円突破!! 運転資金不足も借金経営をやめよ

立憲クラブ 高谷 清彦 議員

いつまで先送り？もう限界にきつつある

問 平成31年度で緊急財政

対策プログラムは終了し、その後も同プログラムを継続するが、大幅な歳入増が見込めない中、思い切った、今までの以上の厳しいものを策定しなければ、行財政運営は難しいのではないかと。

市長 事業のスクラップ・アンド・ビルドは大変重要であるが、福祉にしても教育にしてもそう簡

単には切れない。この1年でしっかりと検証する。

結果にコミット 目標値ない経営はダメ

問 臨時財政対策債は既に100億円近くになりこれ以上市債を発行すべきでない。歳入の範囲内でやりくりをするため、県内トップクラスの人件費を削減するつもりはあるのか。具体的な数値目標はどうか。

市長 歳出削減のため、人件費の見直し、削減を行う。具体的な数値目標はないが、長期にわたる大きな課題であるので、しっかりと見極めていく。



更なる大幅カットを

公立保育園の民営化早く実現を

問 駅前保育ステーション

に関する協議が始まり、私たちが求めてきた施策の実現に向け動き出そうとしている。

る。どのような形態を考えているのか。

市長 専業主婦7割から共働き7割以上に変わってきた現状から保護者の負担軽減を行う必要があり、そのためのニーズ調査を実施する。施設の場合等については、関係者と協議を進めていく。

不評のボックスランチの方針出る!!

問 今年度末で、中学校のボックスランチの契約が満了となる。中学校給食を小学校同様、食任方式に変更を求める決議が議会でも可決されている中

どのように考えているか。

市長 私も実際、ボックスランチを食べ、おいしかったが、生徒の残食の多さに驚いた。もうしばらく現場の検証をし、残食の原因を調べるなど対策を練り、来年度中に結論を出したい。

※この他に総合的病院の誘致、池子米軍家族住宅についての質問がありました。

財政危機による市政の閉塞感 新市長のもとで財政再建の道

日本共産党逗子市議会議員団 岩室 年治 議員

財政状況をどうみて 予算編成をしたのか

問 市長は今回の施政方針で、財政問題は待ったなしの状況と述べ、引き続き財政再建の取組を進める必要性を強調しているが、どのようなペースで進めていくのか。

市長 何よりも財政対策の継続に取組むため一生懸命予算編成をした。いかにして収入と支出のバランスをとりながら、市民の安心・安全を担っていくのかという大変大きな課題である。税収増につながる企業誘致や起業、創業する人たちをサポートして、本市の発展のため2年で方向性を示したい。

ブル無料券復活が
10枚券となった理由

問 この無料券は、今年度1人1回分を一枚の配付で子供の利用者が激減した。新年度は、なぜ無料券ではなくて10枚なのか。

市長 10枚配布して様々なデータの取得を考えている。学区ごとに色分け、番号を付けて完全に使い切る率や学区ごとの影響などの状況を把握して、必要な無料券も

ブロック塀撤去助成 代理受領制度導入を

問 補助制度の仕組みとして、市民の負担軽減から既に他市町村で導入さ

れている代理受領制度を導入するべきと考えるが、見解を伺う。



ブロック塀撤去費用・市民の負担軽減制度導入へ

次年度に検討する。

国保法定外繰入金ゼロ の方針は慎重にすべき

問 法定外繰入金金がゼロは県下で10自治体ほどある。前市長は、繰入金をなくすとしていたが、他

の市町村は極めて慎重になつている背景があり、その理由は多くの市民の命と健康に直結し、経済的な影響を考慮していることが分かる。今後の方針を伺う。

市長 本年は、財政対策プログラムに従い減額は慎重に考える。来年度以降は財政状況を見て、検討していく。

財政再建は生産性向上で解決 現場の声を聞く市政改革を！

公明党 田幡 智子 議員

ふるさと納税返礼品 課題解決サービスを

問 ふるさと納税の流失額を埋めるために、空き

家管理サポートや高齢者見守りサービスなどの人的サービスを返礼品に加えてはどうか。

市長 空き家管理サポートについては所管との協議を終え、返礼品の登録申請を行う準備に入っている。高齢者の方のお元氣確認サービスなど安心を確認できるサービス



サロンで体操 体が柔らかく温まります

は、事業者と相談しながら返礼品に加えていく。

公共交通サービスの ミニバス要望実現を

問 アーデンヒルやアザリ工地区でのミニバスの

運行や運行拡大、高齢者や障がいのある方の移動手段としてミニバスの導入の検証などを、どのように進めていくのか。

市長 京浜急行バスと大谷との連携による実証実験、事業者とその系列店舗の連絡バスの運行など近隣自治体で様々な例があり、その中から本市でできるものを模索し、取り組んでいく。

JR東逗子駅周辺の 価値最大化へ工夫を

問 JR東逗子駅前用地の有効活用について、南側に隣接する民有地も一体的に活用し、価値を最大限発揮するとしている

が、どのように所有者の理解を求めていくのか。

市長 地権者に建物の一部の権利を等しく所有していたら、等価交換方式を原則として交渉を進める。また、駅裏の土地の有効活用についてJR側と協議を図っていく。

放課後学習支援事業 本来の目的忘れな

問 この事業の目的は、

経済的理由、家庭の事情により、家庭での学習が困難、学習習慣が十分身に付いていない子供たちへの支援である。効果はみられているのか。

教育長 現在14名の中学生が登録し、平成31年2月までに延べ200名の参加があり、サポートとマンツーマンで学習を進め、学習習慣を身に付けることができている。ただし、日曜日の参加者は少なく、来年度は平日を中心に実施していく。

※この他に総合的病院の誘致についての質問がありました。

市民が安全・安心して暮らせる心豊かなまちづくり

市政クラブ 匂坂 祐一 議員

財政再建に向けて 人件費の見直しは

問 職員の平均給与が平成29年4月現在、全国でも高水準というところで、改善を進めていくとのことだが、どのあたりを改善していくのか。

市長 平均給与を分析すると、諸手当が平均給与を引き上げている要因であり、地域手当などが適正かどうか、検討する。

市民の暮らしを支える 商工業振興策とは

問 市長は、商工会長など歴任しているのに、商店街や商工業の発展も重要だと認識していると思うが、今後の振興策を伺いたい。

市長 今後も起業する方の促進や支援は継続して市と共に取組み、地域経済の活性化に共に力を携えていきたい。そして、商店街組織や地域で活動する団体と連携を深めて元気なまちづくりに努めていく。

高齢者の移動手段 公共交通サービスを

問 公共交通サービスの導入の実証実験へ向けた取組をスタートさせるが、実現に向けては難しい制約等も見込まれ、様々な公共交通サービスがあるなか、どのような取組をしていくのか。

市長 公共交通の充実に向けて、様々な事例を収集して、実証実験に向けた準備をしている。先日

特別支援教育充実 事業が復活・拡充

問 特別支援教育の充実を図り、教育を平等に受

ける機会を確保することは重要だと捉えている。学校教育及び支援教育の充実について、市長の所見を聞きたい。



市民の暮らしを支える商店街

ける機会を確保することは重要だと捉えている。学校教育及び支援教育の充実について、市長の所見を聞きたい。

市長 全ての子供に必要な支援を行うという、支援教育の考え方は大変大事である。必要ときに必要なところに支援が図られるよう、学校教育の充実に取組んでいく。

失われた30年で市の財政事情は一変。財政収支の安定化を

無党派 根本 祥子 議員

放課後児童クラブを 待機児童対策は急務

問 本市の子ども・子育て支援制度の下、小規模保育事業等の待機児童対策が進むことで、同時に放課後児童クラブの入所希望児童数が増加し、更に放課後児童クラブの待機児童が顕著となることが予想される。施設と財源不足の問題が生じてくるが、学齢期以降の待機児童対策についてどのよう

市長 今年度、次期子ども・子育て支援事業計画の策定のため、保護者へのニーズ調査を実施している。放課後児童クラブは子育て世代の転入支援策としても意義があり、各小学校区の状況を精査し、小学校施設や公共施設など既存施設の更なる活用を中心として、出来る限りの対策を講じていく。

空き家の活用を視野 に多世代の居場所を

問 新たに公共施設を作ることは、人口減少の問題から将来、大きなリスクがある。空き家の活用も視野に入れ、昼間は高齢者の見守りや食事の提供をする、平日の午後は小学生の居場所として活用するなど、小さな地域の単位で多世代の居場所づくりを考えてはどうか。

市長 既存の建物を維持するだけでも大きな予算を要するため、新たなものはできるだけ控える方針である。現在の施設等をどれだけ有効に使っていきけるかが、今後の最大の課題であると考えている。

米軍基地内の新施設 計画、必要性に疑問

問 池子米軍住宅地区内の生活支援施設等の整備



学習支援を行っている体験学習施設

計画に対し、市長は自然環境に配慮していると評価している。横須賀基地は、米軍の増強が進んでいる現状がある中、自然環境が守られ、恒久化につながらないと考えているのか。

市長 本市の最終的な目標はあくまで池子の森の全面返還である。今回の整備計画は生活環境の改善を行うもので、基地の恒久化につながるものではないと聞いており、引き続き交渉を進めていくが、今後もお互いに歩み寄れるぎりぎりの線を探っていくしかないと考えている。

今定例会で可決した意見書を関係機関に送付しました

学童保育指導員の資格と配置基準の堅持を求める意見書

平成27年より子ども・子育て支援新制度が本格施行され、児童福祉法により従うべき基準として、放課後児童クラブには放課後児童支援員の複数配置が定められ、その内容が厚生労働省令で示されている。また、学童保育指導員の処遇改善のための予算措置も行われている。

一方、地方分権改革の提案募集において、全国的に学童保育指導員、特に資格者である放課後児童支援員の人材不足が深刻化し、運営に支障が生じているとして、規制緩和を求める提案が国に提出されている。

仮に、現在より低い配置基準になった場合、子

供の安全を守ることができず、遊びや活動の制限をせざるを得ない等、学童保育での生活が保障できなくなるおそれがあり、学童保育指導員の質の確保と処遇の改善を講じる必要がある。

よって逗子市議会は国に対し、学童保育指導員の資格と配置基準を堅持するよう要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成31年3月19日

逗子市議会

プラスチックごみによる深刻化する海洋汚染に実効性のある対策を求める意見書

近年、プラスチックごみによる海洋汚染が深刻化している。中でもレジ袋やペットボトルなどのプラスチック製の容器包装が細かく砕け海に流出し、劣化や波によって5ミリ以下のプラスチック粒子となったマイクロプラスチックはポリ塩化ビフェニルなど有害物質を吸着する性質を持っており、海洋生物が飲み込むと体内に蓄積されるため生態系への悪影響が懸念されている。

マイクロプラスチックは分解されにくく微小であるため回収できないことから、陸上の段階でのプラスチックの管理の徹底と3Rの着実な取組が求められる。

平成30年6月9日にカナダで開催されたG7シャルルボワ・サミットにおいて、海のプラスチック量を減らすため、2030年までに全てのプラスチック製品を再利用若しくはリサイクル可能なものにし、不必要な使い捨てプラスチック使用を大幅削減、代替品も環境への影響を考慮することなどを盛りこんだ、自国でのプラスチック規制強化を進めるための海洋プラスチック憲章が取りまとめられた。

海とのつながりが深い逗子市においてプラスチッ

クごみが自然環境に与える影響は決して看過できない問題である。

プラスチックごみの対策が世界共通の課題となる中、周囲を海に囲まれ、海洋汚染の影響を受けやすい日本こそ議論をリードすべきである。

よって、逗子市議会は国に対し、次のことを強く要望する。

- 1 海洋プラスチック憲章への署名
- 2 マイクロプラスチックを含む海洋ごみの量と分布を把握するための調査を推進すること
- 3 2030年までにマイクロプラスチック削減へ法的規制を検討すること
- 4 地方公共団体が機動的に活用できる財源措置を行うこと

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成31年3月19日

逗子市議会

第1回定例会の議案等の賛否状況一覧

会 派 名	件 名	付託委員会	議決結果	新政逗子				立憲クラブ		公明党		日本共産党		市政クラブ		真・無所属の会		無党派
				佐藤恵子	眞下政次	丸山治章	八木野太郎	菊池俊一	中西直美	加藤秀子	高谷清彦	田幡智子	田中英一郎	岩室年治	橋爪明子	高野 毅	匂坂祐二	
市長提出議案等																		
	逗子市と葉山町との容器包装プラスチック処理施設の整備運営に関する事務の事務委託に係る協議について	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
	逗子市常勤特別職職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
	逗子市職員給与条例及び逗子市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
	逗子市公共公益施設整備基金条例の一部改正等について	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
	逗子市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	—	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
	逗子市小児の医療費の助成に関する条例の一部改正について	教	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
	平成30年度逗子市一般会計補正予算(第10号)	総教	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
	平成30年度逗子市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	教	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
	平成30年度逗子市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	教	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
	平成30年度逗子市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	教	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
	平成30年度逗子市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
	平成31年度逗子市一般会計予算	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
	平成31年度逗子市国民健康保険事業特別会計予算	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
	平成31年度逗子市後期高齢者医療事業特別会計予算	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
	平成31年度逗子市介護保険事業特別会計予算	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
	平成31年度逗子市下水道事業会計予算	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
	副市長の選任について	—	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
	公平委員会委員の選任について	—	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
	固定資産評価審査委員会委員の選任について	—	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
	情報公開審査委員の委嘱について	—	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
	個人情報保護委員の委嘱について	—	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
	人権擁護委員の推薦について(高橋満氏)	—	異議ない 旨答申	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
	人権擁護委員の推薦について(嶋村敬子氏)	—	異議ない 旨答申	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
	人権擁護委員の推薦について(大竹ひろ子氏)	—	異議ない 旨答申	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
議員提出意見書案																		
	学童保育指導員の資格と配置基準の堅持を求める意見書	—	可決	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	*	○	○
	プラスチックごみによる深刻化する海洋汚染に実効性のある対策を求める意見書	—	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
※ 付託委員会：総…総務常任委員会 教…教育民生常任委員会 予…予算特別委員会 —…委員会付託を省略 ※ 賛否状況：○…賛成 ×…反対 *高野議長は、採決に加わらない。 ※ 日本共産党：日本共産党逗子市議会議員団の略																		

第2回臨時会 4月12日

副議長に高谷清彦氏を選出

平成31年市議会第2回臨時会は、4月12日の1日間の会期で開会しました。この臨時会では、専決処分の承認3議案の審議が行われ、いずれも原案のとおり承認し、人事案件として、監査委員（議員選出委員）に眞下政次議員が選任されました。また、丸山治章副議長の辞職により、副議長の選挙が行われ、副議長に高谷清彦議員が選出されました。

このほかに議会の役職改選、常任委員会及び議会運営委員会の委員の選任を行い、閉会しました。



高谷清彦副議長

4月12日、本会議において副議長の選挙が行われ、指名推薦により、高谷清彦議員（立憲クラブ）が第68代副議長に選出され、同日付で就任しました。

高谷清彦副議長の議員略歴
平成18年初当選以来4期
目。監査委員（議員選出委員）、総務常任・基地対策特別・予算特別・決算特別・議会編集委員会、各委員長、総合計画審議会委員を歴任。

監査委員（議員選出委員）

眞下政次氏を選任

4月12日、議員選出の監査委員の選任についての議案が提出され、同意されました。

▼監査委員の選任について
同意「新任」(全員賛成)
氏名 眞下政次氏



眞下政次監査委員

眞下政次議員の議員略歴
平成6年初当選以来7期
目。議長、副議長、基地対策特別・総合的病院に関する特

別の各委員長を歴任。

※地方自治法第196条第1項 監査委員は、(中略)識見を有する者及び議員のうちから、これを選任する。

議案の審議結果

▼専決処分の承認について…

原案可決(全員賛成)

市税条例の一部を改正する条例は、地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、固定資産税の規定についての引用条項の修正、軽自動車税

の税率の特例の見直しなど、改正することに緊急を要し専決処分を行ったため議会の承認を求めたものです。

▼専決処分の承認について…

原案可決(全員賛成)

介護保険条例の一部を改正する条例は、地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律の施行による介護保険法の改正により、2019年10月の消費税率10%の引き上げに合わせて更に低所得者の保険料の軽減強化をするに当たり、改正することに緊急を要し専決処分を行ったため、議会の承認を求めたものです。

▼専決処分の承認について…

原案可決(全員賛成)

平成31年度一般会計補正予算(第1号)は、福祉会館工しべーターの老朽化に伴う改修工事のため、福祉会館維持管理事業471万3000円、国の風しんに関する追加的対策として実施する抗体検査及び予防接種等の費用増加に伴い、感染症予防事業1721万5000円をそれぞれ増額するもので、予算措置に緊急を要し専決処分を行った

市議会第2回臨時会日程概要

4月10日 議会運営委員会（議事日程等協議）
12日 本会議（第1日） 会期を4月12日の1日間と決定、議案の採決、副議長の辞職・選挙、常任・議会運営の各委員の選任
全員協議会（議会運営委員会決定事項報告、市長報告）

各委員会の委員

4月12日、本会議で2常任委員会、議会運営委員会の各委員の選任を行い、このほかに議会編集委員会委員を選出しました。

なお、各委員会の正副委員長は、各委員会委員の互選により選出されました。
※各委員会の委員構成は14面を参照してください。

各委員会の構成決まる

基地対策特別委員会 (8人)		
氏名	会派名	
◎丸山 治章	新政逗子	
○中西 直美	立憲クラブ	
根本 祥子	無会派	
田幡 智子	公明党	
高谷 清彦	立憲クラブ	
岩室 年治	日本共産党	
松本 寛	真・無所属の会	
八木野太郎	新政逗子	
池子接収地返還及び池子米軍家族住宅に関する調査、陳情等の審査を行います。		

教育民生常任委員会 (8人)		
氏名	会派名	
◎田幡 智子	公明党	
○根本 祥子	無会派	
加藤 秀子	立憲クラブ	
橋爪 明子	日本共産党	
匂坂 祐二	市政クラブ	
飯山 圭一	真・無所属の会	
佐藤 恵子	新政逗子	
菊池 俊一	新政逗子	
福祉部及び教育委員会の事務に関する調査、議案・陳情等の審査を行います。		

総務常任委員会 (8人)		
氏名	会派名	
◎八木野太郎	新政逗子	
○松本 寛	真・無所属の会	
田中英一郎	公明党	
中西 直美	立憲クラブ	
高谷 清彦	立憲クラブ	
岩室 年治	日本共産党	
眞下 政次	新政逗子	
丸山 治章	新政逗子	
経営企画部、総務部、市民協働部、環境都市部、消防本部、選挙管理委員会、監査委員及び他の委員会に属さない所管の事務に関する調査、議案・陳情等の審査を行います。		

議会報編集委員会 (8人)		
氏名	会派名	
◎佐藤 恵子	新政逗子	
○岩室 年治	日本共産党	
田幡 智子	公明党	
中西 直美	立憲クラブ	
匂坂 祐二	市政クラブ	
飯山 圭一	真・無所属の会	
眞下 政次	新政逗子	
八木野太郎	新政逗子	
議会の広報紙「ずし市議会だより」を編集し、発行します。		

議会運営委員会 (8人)		
氏名	会派名	
◎橋爪 明子	日本共産党	
○菊池 俊一	新政逗子	
田中英一郎	公明党	
加藤 秀子	立憲クラブ	
匂坂 祐二	市政クラブ	
松本 寛	真・無所属の会	
佐藤 恵子	新政逗子	
丸山 治章	新政逗子	
定例会等の日程、議会の運営、議会会議規則・委員会条例等及び議長から諮問された事項に関する協議、議案・陳情等の審査を行います。		

総合的病院に関する特別委員会 (8人)		
氏名	会派名	
◎田中英一郎	公明党	
○匂坂 祐二	市政クラブ	
加藤 秀子	立憲クラブ	
橋爪 明子	日本共産党	
飯山 圭一	真・無所属の会	
佐藤 恵子	新政逗子	
眞下 政次	新政逗子	
菊池 俊一	新政逗子	
総合的病院に関するすべての事項の審査を行います。		

凡例

◎ Ⅱ委員長
 ○ Ⅱ副委員長
 日本共産党 Ⅱ 日本共産党逗子市議会議員団
 ※ 議長は常任委員会に属さない。

第2回臨時会の議案の賛否状況一覧

会派名	付託委員会	議決結果	賛否状況																
			佐藤 恵子	眞下 政次	丸山 治章	八木野太郎	菊池 俊一	中西 直美	加藤 秀子	高谷 清彦	田幡 智子	田中英一郎	岩室 年治	橋爪 明子	高野 毅	匂坂 祐二	飯山 圭一	松本 寛	根本 祥子
市長提出議案																			
専決処分の承認について[逗子市市税条例の一部を改正する条例]	—	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
専決処分の承認について[逗子市介護保険条例の一部を改正する条例]	—	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○
専決処分の承認について[平成31年度逗子市一般会計補正予算(第1号)]	—	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	
監査委員の選任について	—	可決	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	

※ 付託委員会：—…委員会付託を省略
 ※ 賛否状況：○…賛成 ×…反対 除…除斥(地方自治法第117条の規定により、自己に関する議事には参加できない。)
 ※ 高野議長は、採決に加わらない。 ※ 日本共産党：日本共産党逗子市議会議員団の略